



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- ・大躍進！侍浜柔道教室
- ・久慈市議会との意見交換会「かだって会議」開催
- ・「ニュースポーツ体験教室（おとどけ！スポーツ教室）」参加者募集
- ・雪かき・除雪中の事故に注意
- ・侍浜町の人口と世帯数
- ・お知らせ

市政懇談会 開催

十二月十五日（月）午後六時から、侍浜市民センターにおいて、市政懇談会が開催されました。久慈市からは遠藤譲一市長をはじめ、部長等が出席。町内からは、約二十五名が出席しました。

当日は、久慈市の課題や対応する取組みの概要が説明された後に、「防災について」「久慈市の将来像について」をテーマに小グループに分かれてワークショップを実施。

防災に関するワークショップでは、市の防災の取組みの説明や参加者の防災の取組みに関する意見交換を行いました。

久慈市の将来像に関するワークショップでは、市の第三次総合計画の策定を見据え、二十五年後の久慈市はどんな姿が良いかについて、参加者が様々なアイデアを出し合いました。

災害が多発する状況を踏まえた防災のあり方を改めて考えるとともに、久慈市や侍浜町の未来を考える貴重な機会となりました。



「冬休み！子ども塾」を実施

一月八日（木）に侍浜市民センター、侍浜町老人クラブ連合会、侍浜町振興協議会健全育成部の主催による「冬休み！侍浜子ども塾」を実施し、小学生及び関係者約四十名が侍浜市民センターにおいて小正月行事と正月遊びを体験しました。

まず、五穀豊穡を祈るとされる、みずき飾りづくりでは、団子のこね方や色の付け方、バランスや配置を考えながらの枝への飾り付けなどなど、試行錯誤しながらではありましたが、みんなで協力し合い、色鮮やかなみずき飾りを完成させることができました。



次に、町老連の桑田会長から小正月行事にまつわること話を頂き、その後、かるたとりや福笑いなどの正月遊びで大いに楽しみました。

子供たちは、今回の体験を通して、世代間の交流や地域文化に触れる事ができたものと思います。

侍浜駐在所だより

冬の交通事故防止

余裕を持った運転で交通事故防止

【冬道の安全運転（いち、二、さん）運動】

・一割以上のスピードダウンしよう。

冬季は普段より一割以上スピードを落として走りましょう。

特にカーブや橋、トンネルを走行する際は手前で十分減速しましょう。

・二倍以上の車間距離を取ろう。

凍結路面では、すぐに止



まるくできません。スリップなどで慌てることのないよう、二倍以上の車間距離をとりましょう。

・三分以上早めに出発しよう。

冬場は天候や路面状況などにより、運転に時間がかかることがあります。

いつもより三分以上早めに出発し、余裕を持った運転を心掛けましょう。

【冬道走行での注意点】

110番通報の適切な利用の促進

いち（1）はやくいそ（1）がずあわてず
れい（0）せいに

【110番をかけるときの六つのポイント】

質問に答える方法がもっともスムーズですが、次のことを意識して、話してください。



- ① 何があったのか
- ② いつごろ
- ③ どこで
- ④ 今、どうなっている
- ⑤ 犯人は、相手は
- ⑥ 通報した方について

【110番映像通報システム】

110番通報の時、スマートフォンで撮影した事件・事故等の映像を送ることができます。



いわて防災情報ポータル 林野火災警報・林野火災注意報発令状況

林野火災注意報・林野火災警報について

昨年、大船渡市の林野火災など、乾燥や強風により林野火災が多発したことを背景に、被害の未然防止を目的として始まり、久慈地区では令和八年一月一日から運用開始されました。

林野火災注意報は、警報発令の前段階に位置付けられ、罰則の伴わない努力義務となっており、一方、林野火災警報は、「火の使用制限」に違反した者に対して三十万円以下の罰金または拘留の罰則が定められています。

発令時は火の使用制限があります。

防災行政無線、インターネット及びテレビ・ラジオなどの報道により広報されていますのでご注意ください。

- ① 山林、原野等において火入れをしないこと。
- ② 煙火を消費しないこと。（花火等、火工品を使用しない。）
- ③ 屋外において火遊び又はたき火をしないこと。
- ④ 屋外においては、引火性又は爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙しないこと。
- ⑤ 山林、原野等の場所で、喫煙をしないこと。

林野火災注意報は、警報発令の前段階に位置付けられ、罰則の伴わない努力義務となっており、一方、林野火災警報は、「火の使用制限」に違反した者に対して三十万円以下の罰金または拘留の罰則が定められています。

大躍進！侍浜柔道教室

昨年十一月三十日(日)に「八戸市柔道協会杯少年親善大会」が八戸市武道館にて開催されました。

団体戦低学年二チーム、高学年三チーム、学年別個人戦の各力テゴリーに侍浜柔道教室の面々が出場しました。岩手県、青森県から多数の出場があり大盛り上がり大会となりました。その中で選手達は健闘。選手全員が団結し試合に挑みました。

【結果】

●団体戦

低学年の部

- Aチーム優勝
尾無雄清(横沼)
- 林崎来獅(本町)
- 菅原宗介(北野)

高学年の部

- Aチーム3位
皆川怜(幸町)
- 松館良士朗(向町)
- 工藤海愛(鳥谷)

●個人戦

幼児・初心者部

- 廣内愛梧(川貫)
- 皆川紗那(幸町)
- 大渡温也(帯島)
- 大渡直也(帯島)
- 菅原伊吹(北野)
- ☆全員入賞☆

2年女子

- 松館文乃(向町) 準優勝

5年女子

工藤海愛 3位

2年男子

及川琉斗(天神堂) 3位

3年男子軽量級

桑田葵(桑畑) 準優勝

3年男子重量級

菅原宗介 3位

4年男子重量級

浅水陽翔(桑畑) 3位

5年男子軽量級

松館良士朗 優勝

Step up賞

松館文乃

入賞した者は勿論、入賞を逃した者も必死に頑張りました。低学年の子は大会を経験する機会が少ないですが、試合をする姿がかわいらしく、とても微笑ましい気持ちになりました。

コーチの久慈竜ノ介さん(向町)は『低学年団体優勝が今大会のハイライトかなと思います。現体制初の団体戦優勝です。メンバーの三人はよく頑張りました。この学年は人数が揃っていてポテンシャルある代ですが、とにかく普段の練習を集中してこなせませぬ。この結果に胡座をかかぬよう、一段と気を引き締めてコントロールしていきたいと思えます。』と語る。

個人戦で初の決勝戦の舞台に立った桑田葵くん(桑畑)は『一回戦から厳しい戦いだっただけ、当日インフルエンザで欠場した弟の樹の分も頑張ろうと強い気持ちで戦った。おぼあちゃんに賞状とメダルを見せてあげられて嬉しい。』と笑顔が弾けた。

見事な一本勝ちを決めた石崎ひよりさん(横沼)は『入賞できず悔しい。私も最終学年。小学生カテゴリーの大会も残り少ないが、最後まで諦めずに勝利のために頑張ります。頼もしい後輩たちも育ってきている。』と決意を固めていました。

コーチ陣が成長著しいと評す浅水奏汰くん(桑畑)は『最近自分が強くなっていくのが分かる。僕の学年は人数も多いし、競争が激しいんだ。監督からの要求は高いけど、やるしかないんだ。とても充実しているよ。』と目を輝かせていた。

コーチの菅原勝成さん(本町)は『良い経験になりました。勝ちを重ねること、選手に自信が生まれる。最近積極的な遠征をこなし、レベルの高い関東圏の選手とも手合わせをする機会もあり、更なる成長

久慈市議会との意見交換会「かだつて会議」開催

一月十八日(日)、侍浜市民センターを会場に、久慈市議会主催の意見交換会「かだつて会議」が開催。今回のかだつて会議は、市内九カ所の市民センターで開催されたものです。

当日は、侍浜町内から九名が参加し、市議会からの六名とともに意見交換を行いました。

かだつて会議では、市議会からこれまでの取り組みなどが報告された後、これからの久慈市議会のあり方や議員報酬の増額について繋がっている。』と語る。

侍浜柔道教室はこれからも一本を取る柔道を目指し、チーム一丸となって頑張っていきたいと思えます。



るべきという意見が出されたほか、若い人が議会に参加できるようにするべきという意見が出されました。

説明がありました。それらを踏まえた意見交換では、サウンドカードというカードを活用し行われ、グループに分かれた活発な意見交換が行われました。

意見交換では、議会活動の周知を広くしてほしいという意見や、地域の課題解決のために皆さんの意見交換の機会を設けてほしいという意見などが出されました。

議員報酬については、議員の活動に見合う報酬であるべきという意見が出されました。



「ニュースポーツ体験教室(おとどけ！スポーツ教室)」参加者募集

各種ニュースポーツ・レクリエーションの体験を通して、地域の交流や健康増進を図りましょう。
お誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。
期日：令和8年2月13日(金) 10:00～12:00
場所：侍浜市民センター
その他：動きやすい服装で、飲み物、タオル等を持参のうえご参加ください。
参加申込み：侍浜市民センター(TEL:58-2110)へ開催日前日までにご連絡下さい。

内容ポッチャ等 参加料無料

○二月(如月)

- 三日 節分
- 六日 侍浜小学校新年生保護者説明会
- 九日 拓陽支援学校PTA理事会
- 十日 侍浜小学校授業参観・学級懇談会
- 十一日 建国記念の日
- 十三日 侍浜中学校期末テスト
- 十三日 ニュースポーツ体験教室(おとどけ！スポーツ教室)
- 十四日～十五日 市民生涯学習のつどい
- 十六日 侍浜中学校期末テスト
- 十八日 侍浜中学校統合四校交流学習
- 二十日 侍浜市民センター開放の日
- 二十日 拓陽支援学校入学説明会・体験入学
- 二三日 天皇誕生日
- 二六日 侍浜小学校六年生を送る会

侍浜町の人口と世帯数

(令和7年12月末現在)

○人口	2,033人	(-51)
○男	963人	(-19)
○女	1,070人	(-32)
○世帯	988世帯	(-6)
	※ ()内は前年比	

雪かき・除雪中の事故に注意

令和6年2月、久慈市では2月の観測史上最大の降雪を記録し、侍浜町でも1メートルを超える積雪となりました。

またいつ大雪に見舞われるかは誰も予測できません。雪かきや除雪は大変な作業であり、実は危険と背中合わせです。「雪下ろし安全10箇条」を参考に、安全な雪かきや除雪を心がけましょう。

○雪下ろし安全10箇条

- 1. 安全な装備で行う**
滑りにくい長靴や動きやすい服装、屋根に上るときはハーネスや命綱を身につける。
- 2. はしごは固定する**
はしごは必ずしっかり固定する。はしごから屋根に移動する時は特に注意。
- 3. 作業は2人以上で行う**
複数人で除雪作業を行う。
- 4. 足場の確認を行う**
屋根の雪止めの位置を確認し作業を行う。気温が高い日は特に注意。
- 5. 雪下ろしのときには周りに雪を残す**
落下した場所に積雪があることで被害が軽減できる場合がある。
- 6. 屋根から雪が落ちてこないか注意**
家の周りで除雪する際に軒下では注意。
- 7. 除雪道具や安全対策用具の手入れ、点検を行う**
除雪道具や安全対策用具が古くなり、壊れていないか定期的に点検する。
- 8. 除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから棒などで取り除く**
- 9. 携帯電話を身につける**
緊急時でも家族や緊急医療機関などにすぐに連絡をとることができる。
- 10. 無理はしない**
体調が悪いときは、除雪作業を行わない。こまめに休憩を取りながら作業を行う。無理をしない。

お知らせ